

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

6目 農作物対策費 <地方機関計上予算>

西部総合事務所農林局(0859-31-9643)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) オーガニック伯州綿ブランド化支援事業	931	0	931	0	0	0	931	
トータルコスト	3,351千円 (前年度 0千円) [正職員:0.3人]							
主な業務内容	研修会・意見交換会の開催、補助金事務、事業主体との連絡調整 など							
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

かつて弓浜地域の特産品であった「伯州綿」に注目し、これからの需要に対応した『オーガニック伯州綿』として新たにブランド化するため、その栽培から販売までを支援することにより、鳥取県西部の新たな特産品を創出する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

区 分	事業主体	事業内容	事業費	予算額	負担内訳	
					県	任意団体
オーガニック伯州綿ブランド化推進事業	県(西部総合事務所伯州綿プロジェクトチーム)	研修会・意見交換会の開催(2回) 栽培実証展示ほ設置(3カ所)	320	320	320	
伯州綿商品開発支援事業	任意団体等	商品開発及び販路開拓経費への補助(補助率1/2、補助上限150千円、4団体)	1,200	600	600	600
事務費			11	11	11	
合 計			1,531	931	931	600

3 これまでの取組状況、改善点

・境港市農業公社が平成20年度より耕作放棄地対策として伯州綿栽培を開始し、面積拡大中

【栽培面積】4a(平成20年度)→1.2ha(平成21年)

・西部総合事務所内「伯州綿プロジェクトチーム」が平成21年度より活動を開始。今後も伯州綿のブランド化にむけ、栽培から販売までトータルに支援していく。

(栽培支援チーム)オーガニック伯州綿の栽培指針策定。今後は栽培技術確立と農家への技術普及を行う。

(ブランド化支援チーム)伯州綿関連団体の活動状況や要望をまとめ、ブランド化への課題を整理。今後は各団体の課題解決に向け、研修会や情報交換を開催する。